



学校だより

発行：令和5年4月10日（月）第1号

柴田町立槻木中学校

〒989-1757 柴田郡柴田町槻木東二丁目3番1号 TEL 0224-56-1331

校長 伊藤 由啓

＜学校教育目標＞
【目指す生徒像】

『心豊かで、たくましく、生き生きと学ぶ生徒の育成』

- 琢 自ら学び、互いにみがき合う生徒
- 恕 思いやりがあり、他と協力する生徒
- 鍛 健康で、気力あふれる生徒

令和5年度スタート！ご入学・ご進級おめでとうございます！

早咲きの桜のもと、4月10日（月）に2・3年生が体育館に集い、令和5年度の始業式が行われました。

生徒の表情には、進級の喜びや目標に向かって、新たな一步を踏み出そうという強い決意が感じられました。学年を代表して発表した「1学期の抱負」には、槻中生として頑張っていこうという意欲が伝わってきました。また、午後には入学式も行われます。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新入生、保護者の皆様、教職員のみ参加となり、次第も厳選したものといたします。

新入生84名を迎え、全校生徒266名、教職員35名で令和5年度の学校生活をスタートします！

令和5年度 第1学期 始業式 式辞

校長

皆さん、進級おめでとうございます。新年度のスタートにあたって、お願いしたいことが2つあります。

1つ目は、「出会い」を大切にしてほしいということです。新しいクラスの仲間、新しい先生、そして1つ進級した新しい自分の姿、多くの「出会い」から新たな1年が始まります。

3年生は、義務教育の最後の1年となります。「最後の中総体」「最後の槻中祭」のように、すべての活動に「最後の」という言葉が付きます。

これまではコロナ禍のため、様々な制限がありました。今年度は、少しずつ通常の学校生活に戻っていきましょう。君たちには、思う存分に活動し、素晴らしい槻中のリーダーとしての姿を期待します。

そして、2年生。私は2年生が中学校3年間の中で、自分をみがき、伸ばしていく一番大切な学年だと思っています。3年生を支えることや1年生を導いていく大切な役割があります。ぜひ、1日1日を大切に大きく成長してください。

そして、出会った人のよさを見つけ、自分を変えていく1年にしてください。

2つ目です。それは「後輩から信頼される先輩になろう」ということです。今年、この学校を「すばらしい槻中」にするのは、皆さんの力です。

学年が上だというだけで「先輩」だと考えてはいけません。考え方、行動、生活のしかたが「先輩」としてふさわしいものでなければいけないと思います。また、先輩には後輩よりも多くの努力が求められます。さらに、同学年の仲間からの信頼がなければ、後輩に頼りにされる先輩にはなれません。

朝読書、授業、清掃、部活動、行事、どの場面でもしっかり活動して、下級生から「さすが先輩」と思われる自分をめざしてください。今日の午後に、新入生84名が入学してきます。皆さんの1年が充実したものであることを、そして先生方と力を合わせ、素晴らしい槻木中学校にしていくことを期待し式辞とします。



